

## 4 アンケート調査の方法

### (1) 調査項目決定・調査様式づくり

答えやすく、調査者の意図に誘導しない設問と回答様式を作り、アンケートの主旨、回収方法、結果の活用方法等を明記して調査用紙に仕上げます。

その際、集計の方法や課題の発展の方法等も十分協議しておく必要があります。

### (2) 試行調査と修正

アンケート作成者、リーダー、協力者となる住民等の少数者でアンケートを実際に記入してみて、内容を再検討、修正します。

### (3) アンケート実施

配布、回収方法はそれぞれ工夫して行いますが、回収までに時間をかけすぎたはけません。

#### ○ アンケートの実施時期

- ① 1回目 : 地域の農業ビジョンを作成する前に、地域の現況を（アンケート調査事例1）把握するために行います。
- ② 2回目 : 地域の農業ビジョンを地域へ提案、先進地視察等を（アンケート調査事例2）行った後、法人化の意向確認のために行います。

### (4) 集 計

パソコン利用のメリットは、一旦個票を入力しておくことで追加分析が容易にでき、調査結果の高度利用の鍵となります。

### (5) フィードバック

報告会、広報紙等を通じて迅速に調査結果を住民と関係機関にフィードバックすることが必要です。

### (6) 留意点

- 各階層の意見を取り入れるために、一戸に一人の回答者に限定せずに、話し合っ  
て記入してもらい、複数者の回答を求めるなど、民主的な意見収集に配慮すること。
- 実施からフィードバックまでの期間を取りすぎないこと。
- うんざりするほどのボリュームにしないこと。（A4版 2枚程度まで）
- わかりやすい表現で、字も大きめにすること。

## 農家のアンケート調査票

〇〇集落営農検討会

1 あなたの性別と年齢を教えてください。

- (1) 性別 男性 ・ 女性  
(2) 年齢 30歳代以下 ・ 40歳代 ・ 50歳代 ・ 60歳代 ・ 70歳代以上

2 あなたが所有している耕地の規模を教えてください。

- (1) 水田
- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| ① 10 a (反) 以下            | ② 11~30 a (反)  |
| ③ 31~50 a (反)            | ④ 51~70 a (反)  |
| ⑤ 71~100 a (反) = 1ha (町) | ⑥ 101 a (反) 以上 |

(2) 畑

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ① 10 a (反) 以下 | ② 11~30 a (反) |
| ③ 31 a (反) 以上 |               |

3 現在、耕作していないが、耕作可能と思われる田畑の面積を教えてください。

- (1) 水田 ( ) a  
(2) 畑 ( ) a

4 あなたの家には後継者がおられますか。

- ① 後継者と一緒に住んでいる。  
② 一緒には住んでいるが、将来はどうか未定である。  
③ 現在は一緒には住んでいないが、将来は戻る予定である。  
④ 一緒には住んでいないし、将来、戻るかどうか分からない。  
⑤ 一緒には住んでいないし、将来、戻る予定もない。または、後継者はいない。

5 あなたの家の農業は、あと何年くらいできると考えていますか。

- |         |          |
|---------|----------|
| ① 20年以上 | ② 10年以上  |
| ③ 5年以上  | ④ 3, 4年  |
| ⑤ 1, 2年 | ⑥ もうやめたい |

6 今後のあなたの家の農業は、どのようにしたらよいと思いますか。

- ① 現状維持
- ② 農地を借りるなど経営規模を拡大したほうがよい。
- ③ 経営規模を縮小したほうがよい。
- ④ すべてやめたほうがよい。
- ⑤ その他 ( )

7 6の質問で、①を選ばれた方は次の問いに教えてください。

どうして①を選んだのですか。

- ① 農業で生計を立てているから
- ② あまり儲かっていないが、やりがいがあるから
- ③ 農地を荒らすわけにはいかないから
- ④ 飯米を確保したいから
- ⑤ その他 ( )

8 6の質問で、③、④を選ばれた方は次の問いに教えてください。

どのようにして、規模縮小、あるいはやめますか。

- ① 集落内の人に貸したい
- ② 集落外の人でもいいので、貸したい
- ③ 人には貸したくないので、荒れても仕方がない
- ④ できれば売りたい
- ⑤ その他 ( )

9 今後、集落の農業を維持、発展させるには何が必要だと思いませんか。3 つ以内でお答えください。

- ① 農地のほ場整備
- ② 道路、河川の整備
- ③ 栽培技術の向上
- ④ 荒廃農地の利活用
- ⑤ 農地の貸借推進
- ⑥ 農業機械の共同利用
- ⑦ 新しい作物の導入
- ⑧ 水源の確保
- ⑨ その他 ( )

10 ご意見がありましたらお書き下さい。

御協力ありがとうございました。

アンケート調査事例2 《法人化への合意の確認等》

農家のアンケート調査票

〇〇集落法人設立準備委員会

1 あなたのお名前とお歳は、 名 前 \_\_\_\_\_ ( 才)

2 あなたの耕作面積を教えてください。

水稲	町	反	畝	( a )
大豆	町	反	畝	( a )
野菜	町	反	畝	( a )
その他	町	反	畝	( a )
不作付地(保全管理)	町	反	畝	( a )
計	町	反	畝	( a )

3 あなたが現在お持ちの農機具について教えてください。

機械名	購入年	購入金額	能力	備考
トラクター	年	円	馬力	
田植機	年	円	条植	
コンバイン	年	円	条刈	
糞摺機	年	円		
育苗機	年	円		
乾燥機	年	円	石	
防除機	年	円		

4 あなたは集落法人についてどう思いますか。

- ① 設立してほしい      ② 必要ない      ③ わからない

5 あなたは集落法人ができた場合参加しますか。

- ① 積極的に参加する      ② 農地を組合に預けたい      ③ 参加しない  
④ わからない

6 ご意見がありましたらお書き下さい。

御協力ありがとうございました。